

新任医師 紹介

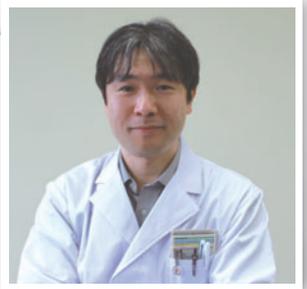
2月より神経内科に賀川 賢医師が
着任しました。
では、三重病院ニュースレター恒例
の自己紹介をしていただきます。

- ①出身大学・卒業年度：三重大学 1999年卒
- ②専門：神経内科領域一般
- ③三重病院との今までの関わり、三重病院の印象は？
学生の頃、小児科で数日間実習に来たときの印象として池の畔を走って坂をぐるぐる上ったところにある古い建物だったというなおぼろげな記憶があるくらいです。今回赴任してみると新しくスタイリッシュな外観になっていて広い道路がそばを走っており時の流れを感じます。昔の名残も少しあり何となく池の畔の道を通って上ってくるのが好きです。病棟の窓から外を見ると荒涼とした感じで雪が降ると北海道へでも来たような感じが少しありますね。

④何かひとこと—趣味などは？

子供が小さいことや、病院の待機もあり遠出はできないので内にこもりがちです。せめてイマジネーションの世界でどこか遠くへ行きたいとSFを読むことが多いのですが宮部みゆきや藤沢周平、スティーブンキングなどの影響を受け時代物やミステリー、ホラー系へも進出しつつあります。作られた映像作品を見るより自分の脳内にイメージを創造するのは読書という受け身の作業でありながら多少クリエイティブな行為ではないかと思うのですが皆さんはいかがでしょうか。

- ⑤外来診療の曜日は？：月曜日と水曜日です。
どうぞよろしくお願いいたします。



糖尿病 ワンポイントアドバイス

お知らせ

「糖尿病透析予防指導」をご存知ですか？

糖尿病3大合併症のひとつに糖尿病腎症がありますが、自覚症状に乏しく血糖値が高いまま放置しておくと、腎不全になり人工透析が必要になります。糖尿病腎症は、我が国で人工透析原因疾患の第一位となっています。そこで、H24年4月から透析予防指導管理料(350点;3割負担で1,050円)が導入され、腎症のある外来糖尿病患者さんに対し、透析予防診療チーム(看護師・栄養士・医師)による個別指導が推進されています。三重病院でもH26年3月からスタートします。1回の指導は1時間程度(3回シリーズ)で、腎症の進行を防ぐための生活上のコツを一緒に考えていきます。

お問い合わせは ▶ 三重病院 059-232-2531 内科外来まで

[透析予防診療チーム]

- 糖尿病看護認定看護師／渡邊美佳
- 栄養士／小島章孝 ●糖尿病・内分泌内科／荒木里香

やまばとギャラリー



通園のつるし雛



5病棟のおひな様



医療安全管理室からのお知らせ

13

“子どもに安全をプレゼント!”

<物がつかめるようになったら…>対象月齢6~7か月目をちょっと離れたすきのキケンがいっぱいですね。

- ① タバコや灰皿はいつも赤ちゃんの手の届かないところに置いてありますか
- ② おもちゃは安全マークを目安に選び、プラスチックの薄い突起や、とがった部分がないか確認していますか
- ③ 赤ちゃんを抱きながら、熱い食べ物や飲み物を食べたり飲んだり、料理をすることがありますか
- ④ ドアのちようつがい部分に、赤ちゃんの指が入らないように注意をしていますか
- ⑤ 赤ちゃんがお座りをするそばに、角や縁のするどい物がありますか

今月は、医療安全週間に外来ホールにも展示したパンフレットをご紹介します。

子どもの自宅での事故防止対策には、年齢に応じた上記のような発達別事故防止パンフレットが11種類あります。子どもの発達にあわせた事故防止の気配りポイントが挙げられています。また、家庭内の安全チェックリストもあります。パンフレットご希望の方は、病院受付にて医療安全管理係長 高木をお呼びください。それぞれの年齢別発達別に先着30名様にお渡します。
(医療安全管理係長 高木 喜代美)